

すぎのこだより

作：もくせいの里(通所)

第94号



◆ CONTENTS ◆

- 『理事長コラム・インスタ ベスト3』……………②
- 『辞令交付式・感謝の会・防犯研修・表彰関係』……③
- 『各事業所の令和7年度の抱負』……………④～⑦
- 『第50回栃木市岩舟駅伝競走大会・職員リレー』……⑦
- 『守る会・オアシス・ボランティア・寄付
みんなの部屋・なんでも掲示板』……………⑧





『原点進化 ～ 原点回帰と未来進化 ～』



《理事長 岩崎 好宏》

3月28日に理事会を開催し、令和7年度の事業計画・予算等のご承認をいただきました。また、賃金の上昇、物価の更なる高騰が予想され、非常に厳しい経営環境が続きますが、職員の生活を支えるため給与規程等を改正し、4月から給料のベースアップを実施することとしました。4月に新しく加わった職員とともに、利用者の尊厳あるケアと自己実現支援により一層力を尽くしてまいります。

さて、本会は昭和50年（1975年）6月の設立ですので、間もなく50年を迎えます。長きに渡りご支援とご協力を賜りました皆様に心より感謝申し上げます。脆弱だった障害福祉施策ですが、現在では2兆円を超えるまでの予算規模になりました。しかし、「相談先はあっても今すぐに使えるサービスがない」との利用者・保護者の声を耳にすることがあります。

マイノリティである多くの支援が必要な重度障害児・者が、安全で安心できる安定したサービスを住み慣れた地域の中で受けることができる。このことは、本会が50年前に目指した目標・理念に他なりません。現在は、障害者だけでなく、様々な制度の狭間にある社会的な弱者の問題を地域の中で解決することが求められています。

一方で、少子高齢・人口減少が進む中山間地域では、これからの介護（障害・保育）サービスをどう維持していくかが課題となっています。現在、厚生労働省では「2040年に向けたサービス提供体制等のあり方」検討会が設置され、議論が深められています。設立50年を迎えた今こそ、原点（本会の存在意義・使命・大切にしてきたこと）に立ち返るとともに、福祉と地域の未来を創造し、感謝・誇り・夢・希望を持って歩んでまいりますので、更なるご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

理事長Instagramより今号のベスト3！！



もくせいの里職員



コロナ陽性



辞令交付式

辞令交付式



4月1日、ひのきの杜新館において、令和7年度の辞令交付式を執り行いました。理事長から、社会人として初めての一步を踏み出す職員、経験者採用職員、登用職員、昇格職員の皆さん一人ひとりに辞令が交付されました。

今年はすぎのこ会創立50周年の記念すべき年です。式終了後は、緊張もとけ“miraie”での記念撮影の笑顔がとても素敵でした。 研修部：猿山 幸恵



感謝の会



3月31日、60歳をむかえた職員へ辞令の交付と記念品が贈呈されました。すぎのこ会での勤務年数は25年以上。たくさんの利用者さんや職員と関わり様々な時間を積み重ねてきました。はまなすやひのきの杜の利用者さんと一緒に記念撮影。けやきの家からは野菜とおむすびが届きました。引き続きよろしくお願い致します。 経営管理部



防犯研修



2月に防犯研修を開催しました。講師は「ハマ商店」の長濱さんです。長濱さんは岩舟町で防犯・防災用品の開発や販売等をし、防犯セミナーも開催しています。研修は具体的でイメージしやすく、分かりやすい内容でした。職員一人ひとりが自身の事としてより身近に捉え、日頃から意識し備える大切さを学びました。

研修部：青山 幸子



～祝！！還暦～



Y.Nozawa (あすなろ)

表彰・資格合格者

＊関東・甲信越地区身体障害者施設協議会20年表彰
渡部 賢一(ひのきの杜)

＊栃木市社会福祉協議会会長表彰

大越 時子(あすひ)

荒川 友里(あすなろ)

平岡 千明(みずほの家)

大谷 麻須美(花水木)

大橋 育子(花水木)

川田 敏江(支援センターすぎのこ)

◎介護福祉士合格

青木 友香(もくせいの里)

◎社会福祉士合格

浅野 則和(はまなす)

橋本 富裕美(みすぎの郷)

◎介護支援専門員合格

石川 薫(みすぎの郷)

石川 玖留実(あすなろ)

村川 綾香(包括すぎのこ)





各事業所～新年度の抱負～



～ひのきの杜～

今年のひのきの杜の目標は、50周年記念感謝祭スローガンと同じ『原点進化』です。私たちの使命、大切にしてきたことは継続し、初心に立ち返り感謝する心と誇りを持って支援にあたります。そして、変化を恐れず新しいことに前向きにチャレンジします！利用者さんと共に楽しい1年間になるよう努力します！

課長：秋澤 慎也



～もくせいり（入所）～

令和7年度がスタートし、もくせいりの里の入所にも新しい利用者さんが1名加わりました。職員のチームワークを活かしながら、利用者さん一人ひとりが生活しやすい環境を整え、日々のコミュニケーションを大切にたくさんの笑顔あふれる施設を目指していきたいです。

支援主任：山崎 栞



～ひのきの杜共生～

すぎのこ会に入職して早いもので16年が経ちました。ひのきの杜共生の支援室に掲げられている目標を紹介させていただきます。

『**ひ**との話をよく聞いて。**の**んびり慌てずにここにこと。**き**れいな環境みんなで作ろう。**の**ぞみは高く楽しい生活。**も**っとなかよく助け合い。**り**っぱなひのき(人)になりましょう』今年度、新たに5名の職員を迎えた新体制で、この言葉を胸に勇往邁進していきます。

総括主任：松本 光隆



～あすなろ～

今年度も新たな仲間と共にあすなろがスタートしました。利用児・者様、職員共に和気あいあいと充実した時間が過ごせるようにしていきたいと思っています。

職員個々の知識と経験を活かし利用児・者様と向きあい、中身がギュッと詰まった療育と支援をしていきます。また保護者様に寄り添い、安心していただける事業所作りを目指していきます。

支援主任：松浦 舞・見目 礼奈



～もくせいり（通所）～

青葉若葉の美しい季節となりました。もくせいりの里通所では4月から新規でご利用の方、また放デイから生活介護に移行になられた方も含め、この時期の美しい木々に負けないようなフレッシュな顔ぶれで7年度をスタートしました。法人50周年という節目の年、もくせいりの里、すぎのこ会を盛り上げていきたいと思っています。

課長：梅澤 要一



～はまなす～

今年度はサービスの質を高めます。ニーズに沿った提供サービスの見直しを行い、日中活動の充実を図ります。生活介護の方には意思に沿った活動展開を、放デイの方には5領域を意識した支援を行いたいと思います。「みんなで守ろう、みんなの笑顔」を合言葉に、安全で安心して、毎日、楽しく過ごせる“はまなす”を目指します。

支援主任：浅野 則和



～ひまわり～

初々しい子ども達や新たな仲間を迎え、今年度が始まりました♪フレッシュなエネルギーを吸収し、さらに楽しい、嬉しいを追い求めて支援していきます。元気な子ども達に負けないように、チーム力を高め笑顔で頑張ります。

支援主任：倭文 仁樹



～みずほの家～

令和7年度も、利用者の皆さんが毎日元気に楽しく通所できるよう支援していききたいと思います。それぞれの利用者さんの得意な事を作業に生かし、工賃アップを目指して、皆さんに働く喜びを感じていただけるよう頑張りたいと思います。たくさん作業がきますように…！



支援主任：小野 志織



～やまと～

3名の新しい仲間を迎えた、やまと。今年度の抱負は“点滴穿石”です。職員それぞれの力を集め、全員で大きな力とし、毎日の支援を精一杯行いたいと思います。そして、職員だけでなく、利用者の皆さん、保護者の皆さんとのコミュニケーションも大切にし“皆さんの心の拠り所＝やまと”になれるよう努めていきます！

支援主任：土屋 知美



～子どもの部屋すぎのこ～

令和7年度は、子ども達7名と元気いっぱいにスタートしました！放課後の短い時間ですが、子どもの部屋で充実した生活が送れるように職員一同、協力してサポートしていききたいと思います。今年度も行事等を楽しみながら、子ども達の成長を見守っていきます！

支援主事：針谷 優実



～花水木～

高齢化による心身機能の変化でこれまでのような生活が困難になってきた方が増えてきています。永くホームで自立した生活ができるよう体力や健康を維持しながら楽しく安全に過ごせる環境づくりを目指して支援していききたいと思います。また、若い世代の利用者が増えていることもあり、これからの可能性や生活スキルを高められるよう外出などの支援にも取り組んでいきます。

総括主任：小石川 明美



～すぎのこ～

すぎのこ会が法人創立50周年を迎える今年、皆さんと共に迎えられることをとても光栄に感じています。近年のすぎのこは建物の改築、作業内容の見直しにより新しい「歩み」を進めています。職員一同これからも、心を込めたサービスの提供を心掛け、試行錯誤しながらより良い『すぎのこ』を目指してまいりますのでご協力お願いいたします。

総括主任：齋藤 博明



～あすひ～

新年度になり、新しい利用者様、職員を迎えスタートを切ることができました。これからも、皆さん一人ひとりが自分らしさを十分に発揮して、笑顔がいっぱいになるよう盛り上げていきます。今年度も“あすひ”をよろしくお願いいたします。

総括主任：坂本 明久



～みすぎの郷～

今年度からはユニット配膳が始まり、今までよりも個別のニーズに合わせた食事の提供をしていきたいと思ひます。今年度は開設10周年を迎える年です。10年間を振り返ると様々なことがありました。過去の成功や失敗を糧に令和7年度もキャッチフレーズの「喜・笑・天・結」を念頭に、全力で入居者様と楽しい生活をしていきたいと思ひます。

総括主任 梁島 秀介



～愛晃の杜～

すぎのこ会50周年に合わせ、愛晃の杜も今年で20周年を迎えます。ありがたいことに利用者様の人数も増えていますので、今年度は従たる事業所の開所や、別棟の建設予定など、イベントが目白押しです。季節ごとのイベントも全員で楽しめればと思ひます。

課長：金子 綾乃



～のあの杜～

今年度は環境等が大きく変わって新たなスタートの年となります。昨年度から力を入れている個別療育には生活訓練を取り入れ、社会生活で必要になるさまざまなことを体験しながら学ぶプログラムとしてリニューアル。集団療育と組み合わせて活動の充実を図っていきます。また「チームのあの杜」として児童と職員と一緒に楽しく学びながら、色々なことにチャレンジしていく一年にしたいと思ひます。

総括主任：高橋 洋子



～けやきの家～

すぎのこ会が50周年を迎え、けやきの家はその半分の25歳の誕生日を迎えます。そんなプレミアムな一年に皆さんと一緒に社会参加をしながら、充実した時間を過ごしていきたいと思ひます。利用者皆さんからの意見をカタチにして、今年度も様々なことにチャレンジしていきます。私たちの合言葉は『けやきの家のおむすびで皆様とふくしをむすびます』たくさんの人とむすばれますように…。

けやきの家 職員一同



～わたすげ～

今年度も外出や地域交流の機会を増やし、利用者様のニーズに合わせた余暇活動の充実、生きがいづくりに尽力していききたいと思います。「みんなで楽しく！」を目標にして、笑顔があふれる一年にしましょう！

支援主事：草薙 苗穂子



～包括すぎのこ～（支援センターすぎのこ）

登録ヘルパーも含め総勢13名での支援体制。本年度もたくさんの明るい笑顔と安心をお届けします。

支援主事：福田 江李（定期的に研修・勉強会を実施）



～包括すぎのこ～

（相談センターすぎのこ/ケアプランすぎのこ）

変わらぬメンバーで迎えた7年目。相談員個々のカラー（個性）やストレングス（強み）を活かしながら皆さまのゴールまでの道のりを伴走させていただき

ます。支援主任：村川 綾香



～第50回岩舟駅伝大会 チーム「WIZARDS」躍動～

第50回岩舟駅伝大会が3月2日(日)に行われました。50回の記念大会ということでチーム「WIZARDS」としても気合いの入る大会となりました。天気は晴天で絶好の駅伝日和!!皆さんのサポートと応援のおかげもあり、両チーム共に最後まで襷を繋ぐことができました。ありがとうございました。

決してスピードチームではありませんが、改めて襷を繋いで走り抜く素晴らしさやチーム競技の大切さを感じる大会となりました。次回の大会以降も感謝を忘れず、楽しく走る事ができたらと思います。

支援主任：津田 貴央



《職員リレー》

今号は『ひのきの杜共生』です



ひのきの杜共生に入職して6年目になります。あっという間な気もしますが、後輩ができ、教わる立場から教える立場になってきた事を実感しています。楽しい事だけでなく、大変な事もありますが、利用者さんの笑顔が励みとなり、活力となっています。これからも新人時代の気持ちを忘れず、支援に取り組みたいと思います。

支援主任：山口 日和（左側）



平成25年にすぎのこ会に入職し今年で12年目になります。通所・入所事業所と異動を経験し、沢山のことを学ばせていただいています。入職当時は職場の環境や、利用者の方への支援に悩むことが多かったですが、先輩職員の皆さんに支えられ、今の自分がいると思っています。“1日1歩”を目標に日々成長できるよう、これからも頑張っていきたいと思っています。

支援主任：清水 美佳（中央）



入職してから1年が経ちました。今後も利用者さんとの関わりを大切に、自身の質を高められるよう励んでいきます。勤務する中で大変な事が多くありましたが新人として入って来た自分を温かく見守り、助けてくれた先輩職員の方が自分の中で一番の大きな希望であり、原動力となりました。これから失敗や大きな壁に当たる事もあると思いますが、折れない精神と希望を持って頑張っていきたいと思っています。

支援主事：井岡 陽良（右側）

～すぎのこ会を守る会～

弟がひのきの杜にお世話になり16年になります。職員の皆様には、本人の体調管理、相談支援、生活支援等大変お世話になり、安定した生活が送れていることに感謝しております。また社会参加班に加えていただき、職員さんのサポートを受けながらやれていることに充実感を感じていることと思います。

毎月の保護者会では、季節に合わせた外出やイベントの様子等をスライドショーにより見せていただけるので様子が分かり安心できます。今後とも利用者のため、地域のためにすぎのこ会が益々大きくなれることを願っております。

ひのきの杜保護者 丸山 千恵子

～特定非営利活動法人オアシス～

オアシスでは「新春企画ナイトツアー」として、1月18日(土)、足利フラワーパークに行ってきました。この日は風もなくおだやかで、まずは夕暮れを待ちながら地元のグルメで腹ごしらえ…。そして徐々に日が暮れ始めると、あちこちでイルミネーション点灯！参加者23名とたっぴりと光の世界を満喫してきました。

オアシス職員：桑野 一恵



～ボランティア(順不同)～

- *ゆうがく会 様
- *「あのね…」の会 様
- *落合 洋子 様
- *すみれ会 様
- *岸 和也 様
- *木邨 美和子 様
- *ハーモニカボランティア 様
- *ハーモニオン セゾン 様
- *シルバー大学校同窓会栃木市大平支部の皆様



～寄付(順不同)～

- *すぎのこ会を守る会 様
- *藤野 正勝 様
- *新井 辰江 様
- *諸岡 泰 様
- *岩崎 好宏 様
- *岩崎 操 様
- *カーブス 様
- *古河電機工業労働組合日光支部 様
- *栃木県共同募金会 様
- *Abakat(アバカット) 様
- *もくせいの里友の会 様
- *ひのきの杜保護者会 様
- *ひのきの杜共生保護者会 様
- *すぎのこ保護者会 様
- *けやきの家保護者会 様



年5回、環境整備の奉仕活動をいただき20年。本当にありがとうございます。

～なんでも掲示板～

大切な方との思い出…。
いつまでも、忘れない

この春もくせいの里放課後等デイを卒業された渡邊画伯の作品！画用紙いっぱいの特徴を上手に掴んで描いてくれました。

「ハイボース」
ハーフ園散策の前で

ブルーライト世界自閉症啓発デイのイベントに参加。蔵をお借りしての販売、巴波川沿いにペットボトルランタンに明かりが灯りとても素敵でした。

北遊案
側々館
の桜

渡良瀬川の菜の花

すぎのこ
花壇

～みんなの部屋～

しだれ桜と
チューリップの制作

みんなで満開の桜で
お花見！

調理実習カレー作り班、サラダ班、デザート班、スープ班と各担当ごとに美味しく調理しました。

甘口、辛口、中辛と3種類のカレーの完成です。お好みでどうぞ！美味しくいただきました。

広告で作った招き猫が完成☆

